

プリンセス・クルーズ、中国を拠点とする新しいクルーズ船を マジェスティック・プリンセスと命名



カーニバル・コーポレーション& plc は、[プリンセス・クルーズ](#)・ブランドで、現在建造中であり[ロイヤル・プリンセス](#)や[リーガル・プリンセス](#)の姉妹船である新造船を、マジェスティック・プリンセスと命名することを発表しました。この新造船は 2017 年夏より通年で中国を拠点とし、インターナショナルと中国的な特徴が融合された初の中国人乗客向け客船となります。

「ロイヤル・プリンセスとリーガル・プリンセスはシンボリックな先代の船にちなんで名付けられていましたが、マジェスティック・プリンセスは世界中の社員によって選ばれた名前です」とプリンセス・クルーズ社長のジャン・スワーツは述べています。「この船名は中国におけるプリンセス・クルーズのこれまでの経験にふさわしいものでありますし、中国のお客様にまさに最高の体験を提供することでしょう」とさらに述べています。

中国市場をターゲットにしたマジェスティック・プリンセスは、船体に「**盛世公主号**」という中国名も表記します。この中国名はカーニバル・コーポレーション& plc の中国の社員が選んだ翻訳語で、「雄大な世界」や「雄大な精神」といった意味合いを含んでいます。

143,000 トンの、このマジェスティック・プリンセスは、イタリアのモンファルコーネにあるフィンカンティエリの造船所で建造中です。完成後は上海を母港とし、乗客定員 3,560 名で日本や韓国へのクルーズを運航する予定です。この新造船には、ロイヤル・プリンセスやリーガル・プリンセスで大変人気がありその特徴となっている特別な施設の幾つかを取り入れています。これらには、船内の社交場として多層階吹き抜けの豪華なアトリウムを設け、トップデッキから 8 メートルも張り出したガラス張りのユニークな海上遊歩道「シー・ウォーク」、船上の TV スタジオ「プリンセス・ライブ！」や、光るカーテンに包まれたメイン・ダイニング内の空間「シェフズ・テーブル・ルミエール」などがあります。

「上海にプリンセスフリートの最新鋭の新造船を迎えるということに興奮しています。それはわれわれプリンセスが、中国マーケットの継続的な成長に対し、長期的なコミットメントを表すものだからです」とスワーツはコメントしています。

マジェスティック・プリンセスは、世界トップクラスのプレミアムのクルーズ会社として、数々の賞を受賞している、プリンセス・クルーズならではの国際色豊かなおもてなしを提供します。船内では、新鮮な素材を使って、イタリアからフランス、北米、南米、東南アジア、日本、中国まで世界各国の本格的な料理を船内で調理します。乗客の皆様には、異国情緒あふれるお祭りのダンスや音楽、手工芸はもちろん、世界的なゲストエンターテイナーのライブ・パフォーマンスや、各国のシンガーやダンサーが出演するラスベガス・スタイルのショーもお楽しみいただけます。

スワーツは次のように語っています。「毎日世界中で、プリンセス・クルーズのお客様は、素晴らしい体験を通じて一生の思い出を作り、それぞれのデスティネーションに思いをはせるようにつくられた本格的なお料理をお楽しみいただいています。マジェスティック・プリンセスが就航すれば、より多くの中国人乗客に、私達の熱い想いととも、世界最高レベルのクルーズをお楽しみいただき、さまざまな航海先へ、他に類を見ない最高のバカンスを堪能していただくことができるでしょう」

マジェスティック・プリンセスでは、中国で運航しているすべてのプリンセス・クルーズと同様に、中国市場向けの「プリンセス・クラス」の体験も紹介します。広範囲にわたってトレーニングを受けたインターナショナルな乗務員が、お客様一人ひとりの旅を豊かに演出します。「ワールド・リーダーズ・ディナー」や「トラディショナル・イングリッシュ・アフタヌーンティー」等の本格的なイベントから、「ロブスターグリル」「極上のバルコニー・ダイニング」といった特別なお食事、オーシャンビュー・ホットポット・ディナー、そして他の追随を許さない一流ブランドの免税品ショッピングまで、ワンランク上のおもてなしをご堪能ください。

マジェスティック・プリンセスもまた、海をバックに巨大な屋外スクリーンを配置したプリンセス・クルーズならではの「ムービーズ・アンダー・ザ・スターズ」や、光と水のエキサイティングなショー「プリンセス・ウォーターカラー・ファンタジー」を提供します。宿泊設備はご家族連れや幅広い世代のお客様にご満足いただけるよう工夫を凝らし、海側の客室にはすべてバルコニーが付いています。さらなる詳細や配船予定については、今後数カ月以内に発表します。

プリンセス・クルーズの詳細は、日本語ホームページ (<http://www.princesscruises.jp/>)をご覧ください。

プリンセス・クルーズについて

クルーズ業界で最もよく知られる名前の一つであるプリンセス・クルーズは、現在 18 隻の近代的な客船を運航する、世界的なクルーズ会社。革新的なデザインの客船で、食事やエンターテインメント、アメニティの豊富な選択肢を、上質のサービスとともに提供しています。世界的なクルーズ会社のリーダーとして、年間170万人のゲストを世界中の目的地に向けて、4 泊から 111 泊のクルーズを運航しています。プリンセス・クルーズは、[カーニバル・コーポレーション & plc](#) (NYSE/LSE:CCL; NYSE:CUK)傘下の会社です。

プリンセス・クルーズの主な受賞歴

- 第1回「ジャパン・ツーリズム・アワード」で、観光関連産業部門の部門賞を、2015年8月に受賞
- 日本水先人会連合会が選ぶ「ベストクオリティシップ 2014」を、2015年6月に受賞
- 日本外航客船協会主催「クルーズ・オブ・ザ・イヤー2014」において、プリンセス・クルーズの日本発着クルーズが「グランプリ」受賞
- 日本の歴史あるクルーズ誌「クルーズ」の読者投票「クルーズシップ・オブ・ザ・イヤー2014」において、プリンセス・クルーズが「外国船社部門第1位」、客船『ダイヤモンド・プリンセス』が「外国船部門第1位」に選出
- 英国クルーズ誌最大手「クルーズ・インターナショナル」主催「クルーズ・インターナショナル・アワード 2014」において、「ベスト・クルーズ・ライン賞」受賞
- 一般社団法人日本旅行業協会主催「JATA ツーリズム大賞 2013」において、「運輸部門優秀賞」受賞



PRINCESS CRUISES

- 米国トラベル誌最大手「トラベル・ウィークリー」主催「トラベル・ウィークリー・マゼラン・アワード 2013」において、客船『ロイヤル・プリンセス』（新造船『リーガル・プリンセス』の同型姉妹船）が「ベスト・ラージ・クルーズ・シップ金賞」受賞
- 米国トラベル誌大手「コンデナスト・トラベラー」主催「コンデナスト・トラベラー読者投票 2013」において、日本発着クルーズに就航している『ダイヤモンド・プリンセス』を含む客船 6 隻が「ベスト・クルーズ・シップ・イン・ザ・ワールド Top 20 ラージ・シップ」に選出
- 日本水先人会連合会が選ぶ「ベストクオリティーシップ 2012」を、2013 年 6 月に受賞

株式会社 カーニバル・ジャパン
(プリンセス・クルーズ ジャパンオフィス)

<http://www.princesscruises.jp/>

TEL: 03-3573-3610